

第29回中小企業活性化会議資料

地域企業のデジタル化 に向けた取り組みについて

2022年10月24日
仙台市経済局

- 1 地域企業のデジタル化の必要性と現状について
- 2 DXの構造
- 3 デジタル化支援の取り組みについて
 - (1) 支援施策の全体像
 - (2) 国・宮城県の支援施策
 - (3) 仙台市・仙台市産業振興事業団の支援施策
- 4 本日も議論いただきたい内容について

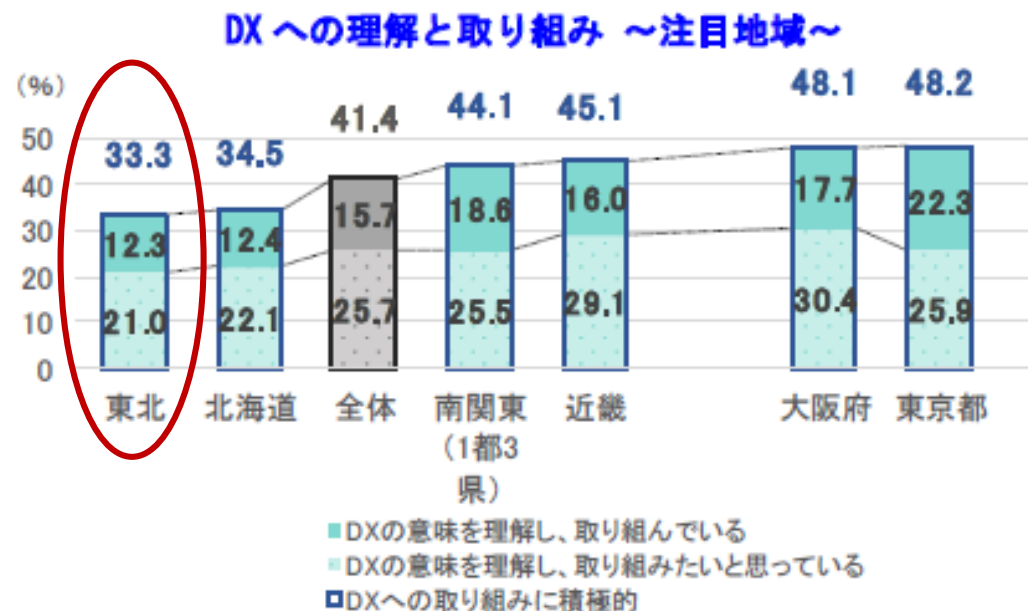
1 地域企業のデジタル化の必要性と現状について

人口減少と高齢化の進行に伴う労働力不足と市場の縮小

- 東北地方は、全国で最も人口減少・高齢化が深刻な地域であり、今後の市場の縮小や労働力不足が懸念される。

東北地方のデジタル化の現状

- 新型コロナウイルス感染症の流行により、企業活動や日常生活における急速なデジタル化・オンライン化が加速。
- 帝国データバンク「DX推進に関する企業の実態」によると東北においてDXに積極的な企業は33.3%と全国でもっとも低い。



出典：DX推進に関する企業の実態（帝国データバンク）

課題解決に向け、新たな市場の開拓や生産性向上などによる
経営力強化が必要

→**地域企業のデジタル化の推進が急務**

1 地域企業のデジタル化の必要性と現状について

宮城県がR4.8月に公表した「宮城県内企業等のデジタル化・DXに関するアンケート結果」（情報通信業を除く全産業が対象）では以下のとおりの結果が出ている。（結果抜粋）

（1）デジタル化の取組状況

- ・ 約7割の企業等でデジタル化の取組が進んでいない
- ・ 経営トップがデジタル化に関与している場合や、社員のデジタル化に対する意識が高いほどほどデジタル化が進んでいる

（2）保有・活用するITツールとその効果

- ・ 経理や人事労務など基礎的なツールの保有・活用割合が高く、効果が出ている傾向がある
- ・ 「AIの活用（需要予測や顧客分析など）」
「SFA（営業支援システム）・CRM（顧客管理システム）」
「ECサイト」は効果が出ていないと回答した割合が高く、導入したものの活用しきれていない可能性がある

（3）デジタル化の取組が経営全般に与えた影響
「大きくプラス」と「ややプラス」を合計すると7割を超えており、デジタル化が経営にとってプラスの影響を与えていることが分かる

（4）デジタル人材の確保方法

「既存社員の育成」の回答割合が最も高かったが、次いで「特に何も行っていない」となっており、人材育成を強化すれば効果が見込める伸びしろのある企業等が多いことが分かる

（5）デジタル化を進める上で認識している課題

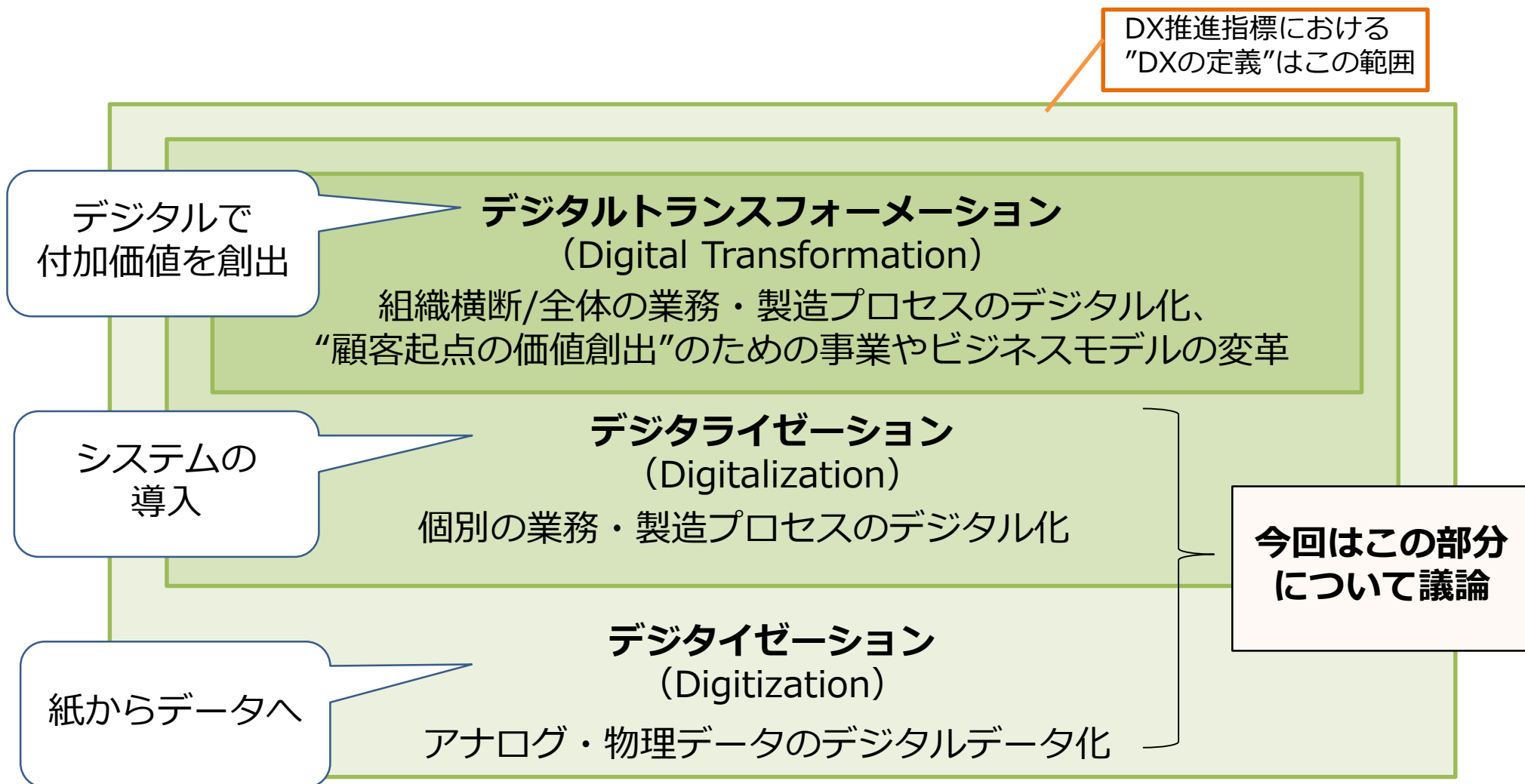
「予算（コスト）」の回答割合が最も高く、この傾向は、所在地、従業員数、業種、デジタル化の取組状況にかかわらず見られた

（6）デジタル化を進める上で必要な支援

「デジタル化に関する補助金の拡充」の回答割合が特に高く、「デジタル化人材育成のサポート」「生産性向上などの事例紹介」「個別コンサルティング（アドバイザー派遣などを含む）」の回答割合も高かった

2 DXの構造

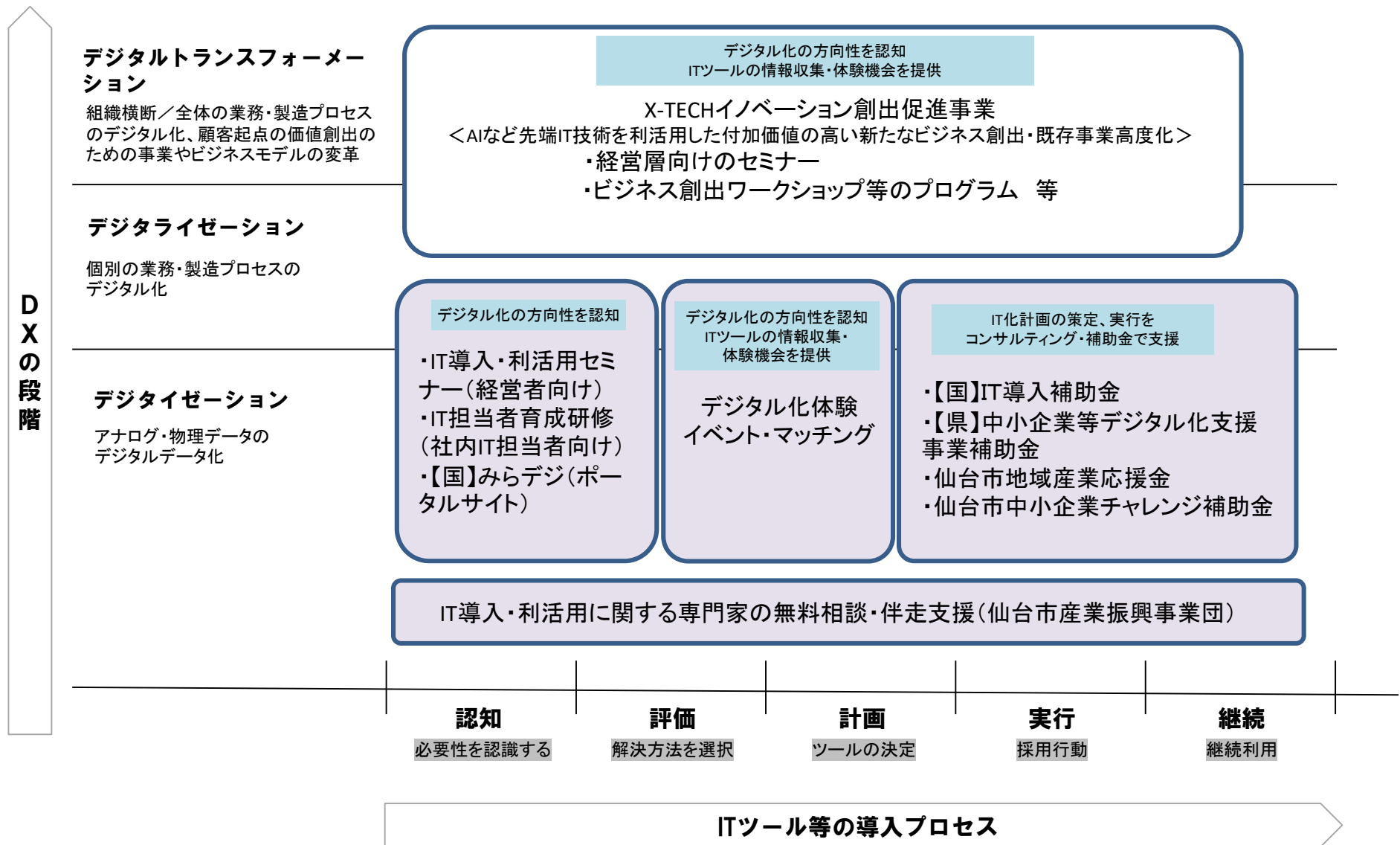
- 企業がDXの具体的なアクションを設計できるように、DXを3つの異なる段階に分解する
- これらは必ずしも下から順に実施を検討するものではない



「デジタルトランスフォーメーション」DXレポート2中間とりまとめ（経済産業省）を加工

2 デジタル化支援の取り組みについて

(1) 支援施策の全体像



2 デジタル化支援の取り組みについて

(2) 国・宮城県の支援策（主なもの）

① 国の支援策

- ・ I T 導入補助金

自社の課題やニーズに合ったITツールを導入する経費の一部を補助し、業務効率化・売上アップをサポートするもの。

- ・ ポータルサイト『みらデジ』

デジタル化に関する中小企業の悩みにワンストップで対応するポータルサイト

② 宮城県の支援策

- ・ 宮城県中小企業等デジタル化支援事業補助金

生産性向上等を目的とした県内中小企業等のデジタル化の取組についてアドバイザー派遣及び導入経費の補助を行い、デジタル化を推進するもの。

- ・ 時代と地域が求める産業人材育成事業

デジタル化やDXを担う人材を育成し、県内中小企業のデジタル化やDXによる経営革新を進め、県内産業のさらなる発展を図るもの。

- ・ 中小企業経営者向けデジタル化推進セミナー

2 デジタル化支援の取り組みについて

(3) 仙台市・仙台市産業振興事業団の支援施策

① IT導入・利活用に関する専門家の無料相談・伴走型支援

事業概要

中小企業者に対して、業務課題の抽出・整理、各社に応じた経営戦略の構築、及び戦略に基づいたITツールの導入・運用について専門家がサポートを行う。

② デジタル化体験イベント・マッチング

事業概要

地域企業を対象としたデジタルツールやテレワークの体験機会を提供するデジタル化体験イベントを開催。展示会や講演を通じて事業者とのマッチング等を同時実施。

③ IT導入・利活用セミナー（経営者向け）

事業概要

IT導入や利活用のヒントになる身近な事例やツールの紹介を行うセミナーを実施。

④ IT担当者育成研修（社内IT担当者向け）

事業概要

自社業務のデジタル化に欠かせないIT担当者の確保・育成を支援するためのセミナーを実施。



2 デジタル化支援の取り組みについて

(3) 仙台市・仙台市産業振興事業団の支援施策

中小企業のデジタル化にも活用可能な仙台市の支援策

⑤中小企業チャレンジ補助金

事業概要

感染症の影響による社会の変化に適応し、市内の中小企業者等が行う新たな商品やサービスの開発、新分野展開、業態転換などの前向きな取り組み（チャレンジ・チェンジ）を後押しすることを目的とした、補助金を支給する。

⑥がんばる中小企業応援事業（地域産業応援金）

事業概要

感染症の影響を乗り越えるため、国の各種補助金の活用や、国・県が認定等する計画の策定等、前向きな投資や事業活動を行う市内中小企業者等に対し、その取り組みを後押しする地域産業応援金を支給するとともに、補助金獲得を支援するためのセミナー等を開催する。

3 本日で議論いただきたい内容について

- 各企業のデジタル化が進まない要因はどのようなものが考えられるか
- デジタル化を進めるにあたって企業の各課題やステージに対応する施策を実施していくことが重要であるが、具体的にどのような支援策が考えられるか（デジタル化について知らない「デジタル化未着手企業」や、デジタル化を進めたいが散発的な実施にとどまっている「デジタル化途上企業」に対する支援を中心に）
- 地域ベンダー企業と地域ユーザー企業が互いに連携し、デジタル化を進めていくためにはどのような支援策が考えられるか